



神奈川の風



平成27年10月30日号

校長 吉江 明洋

< 紺碧祭 合唱コンクール終わる >

10月28日(水)に神奈川中学校「紺碧祭」が開催されました。今年のスローガンは「響け神中の歌～オレ達の心はいつでもff～」。



練習に練習を重ねてきた各クラスがいざ本番。全体合唱の後に、緊張いっぱいの表情で1年2組からステージ上へ。1年生は、男子の変声期が終わっていない影響も大きいのですが、現段階としては今年も素晴らしい合唱に仕上げてきたように感じられました。

また、2・3年生は昨年までの経験もあり「さすが」と思わせる歌声で完成度が高いクラスが多く、その意欲が態度や表情に表れていて観客を引きつけていました。審査員として全クラス全28曲を審査した私も、それぞれに良さが違い頭を悩ませました。

特に、3年生の最終学年として合唱にかける意気込みは、1・2年生の良い手本になったと思います。やはり、全員が気持ちを一つにして真剣に取り組む姿は美しいものです。下級生は、ぜひこの伝統を来年に引き継ぎましょう。

午後は、国際平和スピーチコンテストに出場した3年4組佐藤光さんのスピーチに、保健体育科のダンス発表で盛り上がり、閉会式での合唱コンクールの結果発表は悲喜こもごも。

どのクラスが金賞になってもおかしくない僅差の内容でしたが、3年5組が全校賞を受賞して幕を閉じました。その結果はどうであれ、全クラスともに真剣さが姿に現れていて、毎年回を重ねるごとにすばらしい歌声となっていくことを実感させる合唱コンクールでした。



また、伴奏者のご家庭では、終了するまで心配の日々であったことと思います。どのクラスの伴奏者も立派に弾きこなしてくれましたのでご安心下さい。ご家庭でのサポートありがとうございました。

その他、紺碧祭週間の初日21日(水)に開催された茶道部のお茶会。また、ホールには美術部・パソコン部・個別支援級や各教科の成果が展示されましたが、どの作品も充実したものが多く、日頃の活動の様子がよく分かる内容でした。引き続き、職員室前の廊下やラウンジに展示してありますので、来校の際にご覧いただければ幸いです。

委員長の甲斐あゆむさんを中心とした紺碧祭実行委員の皆さんも本当にお疲れ様でした。すばらしい文化祭をありがとう。この全員の頑張りを後期の学校生活に生かしましょう。

また、多くの保護者の皆様にも参観・応援いただき、ありがとうございました。PTA 役員、学年委員、校外委員の方々にも早朝よりお手伝いいただいたことに感謝するとともに、これからも、神奈川中学校を温かく見守っていただき、生徒や教職員に力と勇気を与えてくださるようよろしくお願いいたします。